

軽井沢町議会

議長 佐藤 敏明 様

令和元年9月10日
8番 利根川 泰三

コミュニティナースプロジェクト報告会報告書

- 1, 日 時 令和元年8月23日（金）17時より
- 2, 場 所 中軽井沢くっかけテラス2階多目的室
- 3, 研修参加者 利根川 泰三
- 4, 研修目的 ・ 社会常任委員会での所管事務調査である訪問看護ステーションの調査で、訪問看護ステーションコミケアの視察を予定しています。その様な中たまたま軽井沢にてコミュニティナースの活動報告会が開かれる情報を頂き、報告会に参加させていただき「コミュニティナース」の勉強をさせていただきました。

◎研修内容 8月22日から24日まで、軽井沢町に、コミュニティナースの卵の第9期研修生のみなさんが全国から集まり、「もし軽井沢町でコミュニティナースをするとしたらどんな事が出来るか」を勉強するために、町内の3つの企業（柳澤農園・ムーゼの森・中軽井沢図書館）にグループで実践活動経験をされた報告会とワークショップを行うところに議員（有志7名）で参加させて頂き、勉強させて頂きました。

○報告会、ワークショップ中心者

コミュニティナースプロジェクト事業責任者 森本健太氏

○交流会

コミュニティナースカンパニー（株）代表 矢田明子氏
コミュニケーター（育成講座事務局） 藤田奈津子氏
コミュニティナース研修生のみなさん

◎考察

全国から研修生の皆さんが集り、2泊3日で3つの企業（農園・美術館・図書館）をフィールドワーク活動の場とし「ここでコミュニティナースをするとしたら？」ということの多くの可能性をグループごとの報告会で聞かせて頂き、その後我々議員もワークショップの中に入り、一緒に考える作業をさせて頂きました。中には医

師の方もいらっしゃいました。

町の中の人の集まるところにナースがいて、顔色や行動を見て健康のアドバイスを
するなど身近に健康管理のできる環境の構築。例えば、中軽井沢のチャレンジショ
ップの所にナースがいても良いのではないかとか、農園や美術館においても、外か
ら軽井沢町を良く見られており、特に標高が高く息苦しいがこれを逆手ににとって
深呼吸をすることでヨガなどができるのではないかとか、風がさわやかなのでハン
モックでリラックス効果があるのではないかなど、これからの軽井沢町にとってヒ
ントになることが多く出ていました。

交流会参加させてもらい、一見場違いな所に議員がいるような心配もありましたが、
参加されていた研修生の皆さんが快く受け入れて下さり、素晴らしい看護師(医師)
の皆さんだと感心しました。私にとって新しいネットワークを作ることが出来た
いへん有り難く感じました。

皆さんこれからそれぞれ地元に戻ってこの経験を活かし素晴らしい取り組みをする
んだろうなという事が想像できました。この出会いに感謝したいと思います。

なお、島根県雲南市の視察で当市からお見えになっていたナースの方と再会でき
ると有り難いと思っています。そして、今回の体験をもとにより高いレベルの視察に
したいと思います。